

きずなを深める「深谷行政区の集い」

深谷行政区の皆さんが、穴原温泉のホテルを会場に、「深谷行政区の集い」を開催しました。集いでは初めに研修会を行い、講師として招いた菅野村長から復興への取り組みについて聞きました。また、区内で進められている拠点整備については、資料をもとに情報を共有し、集会所の整備についても意見を交わしました。その後は懇親会も行われ、皆が変わらぬ親しさで、近況などを報告し合いました。

◀研修会では菅野村長から復興事業の経過と現状を聞きました



11/15 飼養実証第一号の牛の赤ちゃん

村内で繁殖牛の飼養実証を行っている山田長清さん(伊丹沢)の牛舎で、実証開始後初めての子牛が誕生しました。子牛は、猪苗代町の県畜産研究所に預けていた母牛の孫牛にあたり、今年妊娠した状態で9月に村内へ移動。山田さんは、分娩期を予測する牛温計なども活用し、子牛の誕生を迎えました。20日には新たに宮崎県から購入した子牛も到着するなど、山田さんは一歩また一歩と畜産再開への歩みを進めています。

生まれて半日。乳を飲む子牛を母牛が気遣います。微笑ましい光景でした▶



栽培方法の講習会 カスミソウを将来の特産品に

来年からのカスミソウの出荷実現に向け準備を進めている村民有志が、栽培講習会を開きました。会場は、8月から試験栽培を実施している菅野益夫さん(関根・松塚)のビニールハウスで、講師には実証栽培に協力する種苗会社を招きました。参加者は、品質のよい花を咲かせるコツや、市場が求める出荷時期に熱心に耳を傾け、「今後も受講して技術を身につけたい」「品質のよいカスミソウを村の特産品にしたい」と話していました。

市場が求める品質や出荷時の処理方法など、真剣な面持ちで講習から学んでいました▶



11/6 村消防団の秋季検閲式



飯館村消防団の秋季検閲式が、飯館中学校仮設体育館で行われました。秋季検閲式は、全村避難となった平成23年を含め、避難後6度目の開催です。今回は避難先から駆け付けた消防団員と女性消防隊、合わせて87人が参加しました。

検閲式では、団員らが、検閲官や来賓を前に機敏な動作で隊列を組み、検閲を受けました。また、長期宿泊など帰村に向けた事業が進む村内の現状をふまえ、防火・防災に一層努めていくことを確認しました。

▲全村避難6年目。各地から多くの団員が集まり検閲式を継続しています

秋の実りを味わおう「なごみ」収穫祭

松川第一応急仮設住宅の敷地内にある村直売所「なごみ」が収穫感謝祭を開催し、会場の集会所前広場で、旬の野菜や手作り雑貨など、直売所の商品を販売しました。また、「味噌の里親プロジェクト」の皆さんが来場して、「佐須の田舎味噌」を種に埼玉県内で製造している玄米味噌を販売。来場者には、この味噌を使った風味豊かなキノコ汁や焼きおにぎりなどが振る舞われました。ゆず味噌をたっぷりのせたふろふき大根を口にした三輪榮子さん(関沢)は、「香りがいいね」と笑顔をほころばせました。

味噌をのせた焼きおにぎりも大好評。キノコ汁との相性も抜群でした▲



11月の村の動きと主なできごと

- 2日・小池百合子東京都知事来村(交流センター「ふれ愛館」)
- ・除染土壌等の搬出開始(小宮中屋敷仮置場)
- 4日・非破壊式食品放射能検査機の運用スタート(いちばん館)
- 6日・秋季検閲式(飯館中学校体育館)
- ・国主催の長泥行政区住民説明会(飯野支所)
- ・村直売所「なごみ」収穫感謝祭(村直売所「なごみ」)
- 9日・第7回学校運営協議会(飯野支所)
- 9日・秋の全国火災予防運動 消防訓練(蔵平仮設焼却施設)
- 10日・仮設住宅・公的宿舎等管理人会議(飯野支所)
- ・第28回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)
- 飯館村チーム結団式(飯野支所)
- 11日・飯館中学校「博報賞」受賞
- 14日・25日・昇口舗装工事の最終申請受付(村役場本庁)
- ・被災家屋等解体申請の最終申請受付(いちばん館)
- 15日・飯館中学校改修推進委員会(飯野支所)
- ・笑顔つなぐまち交流事業(福島市松川町・山津見神社 他)
- 20日・第28回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)に出場(しらかわカナルスポーツパーク陸上競技場・福島県庁)
- 22日・第11回農業委員会定例総会(村役場本庁議場)
- 24日・鶴飼孝東成瀬村教育長による教育講演会(飯館中学校)
- 25日・村議会第10回臨時会(村役場本庁議場)
- ・内堀雅雄福島県知事の来庁(飯館中学校・村役場本庁 他)
- 28日・定例教育委員会(村役場本庁)
- 29日・笑顔つなぐまち交流事業(福島市飯坂町)